

NEWS RELEASE

2026年5月26日
日本板硝子株式会社

CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」において 最高評価「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に5年連続で選定

日本板硝子株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼 CEO：細沼 宗浩、以下「NSG」）は、環境影響の情報開示に取り組む国際的な非営利団体である CDP^{*1}の「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価である「A」を取得し、「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に5年連続で選定されました。



「CDP サプライヤー・エンゲージメント評価（SEA）」は、気候変動問題に対する企業のサプライチェーンへの働きかけを評価し、バリューチェーン内での企業間連携の促進を目的に導入された評価指標です。SEA は、CDP の気候変動質問書における4つの分野の質問（ガバナンス、目標、スコープ3 管理、バリューチェーンエンゲージメント）への回答内容と、気候変動質問書全体の評価から、企業の取り組みをスコアリングするものです。CDP は、SEA において最高評価を獲得した企業を「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」として表彰しています。

NSG グループでは、従前より「サプライヤー行動規範」を定め、サプライヤーと共に当社グループの定めた目標の達成に向けて努力しています。さらに、2023年9月には、当社グループのサステナビリティ（持続可能性）目標の達成に向けた行動をサプライヤーの皆様と協力して強化・加速するため、「NSG グループ サステナブル・サプライチェーン憲章」を制定しました。今回の最高評価獲得はこれらの当社グループの取り組みが評価されたと認識しております。

John Wilgar（ジョン・ウィルガー） 最高購買責任者のコメント

再度サプライヤー・エンゲージメント・リーダーとして選出されたことを、大変嬉しく思います。この認定の要件は年々厳しくなっており、今回も選ばれたことは、組織全体およびサプライチェーン全体にわたる取り組みの成果の証です。特に、サプライヤーの皆様の全面的な参画とコミットメントなくしては、NSG のサステナビリティ目標を達成することはできません。当社の取り組みに対し、前向きかつ積極的にご参画いただいていることに、心より感謝申し上げます。

今後も NSG グループでは、サプライヤーの皆様と共に環境課題に取り組んでまいります。

以上

***1 CDP (旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)**

CDPは、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する非営利団体（本部：英国）で、多くの企業、金融機関、自治体が、環境への影響を管理するために CDP のシステムを活用しています。

CDP ホームページ：<https://japan.cdp.net/>

NSG グループのサステナビリティ活動指針について

NSG グループは、2019 年に取得した SBT 認証を 2021 年に見直し、2030 年までの CO₂ の排出削減目標を 2018 年対比 30%に引き上げた上で、2050 年までのカーボンニュートラル達成にコミットし、この実現を目指しています。この新たな目標は、2022 年 5 月に SBT イニシアティブ (SBTi) に認定されており、将来のカーボンニュートラルの達成に向けた、サステナブルな社会の実現に向け様々な活動を推進しています。

サステナビリティ活動の取り組み：<https://www.nsg.co.jp/ja-jp/sustainability>

サステナブル・サプライヤー憲章：<https://www.nsg.co.jp/ja-jp/sustainability/environment/suppliers/supply-chain-charter>

NSG グループ（日本板硝子株式会社およびそのグループ会社）について

NSG グループは、建築および自動車用ガラスとクリエイティブ・テクノロジー分野で事業を展開する世界最大のガラスメーカーのひとつです。建築用ガラス事業は、各種建築用ガラス、太陽電池パネル用ガラス等を製造・販売しています。

自動車用ガラス事業は、新車用(OE)ガラスや補修用(AGR)ガラスの分野で事業を展開しています。

クリエイティブ・テクノロジー事業の主要製品は、プリンターやスキャナーに用いられるレンズ、タイミングベルトの補強材であるグラスコードを中心とした特殊ガラス繊維やガラスフレーク、およびファインガラスです。

NSG グループホームページ：<https://www.nsg.co.jp>

<お問い合わせ>

(報道関係等) 広報部 (お問合せページ) <https://www.nsg.co.jp/ja-jp/contact-us>